

事業名称	HimejiBeautyPlus+Fes
団体名・代表者	BesutyPlus+ 理事長 中山祥子
協働の相手方	地方創生室
目的	SDGs を身近に感じるイベントを通じ、子供大人、障害者の方々に SDGs の理念を伝えることで「誰一人取り残さない」を実現へと向かわせる。
内容	初の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方の香寺太鼓「和太鼓演舞」 ・学生のミュージックライブ ・日本人としてハワイで公認されている坂井るり先生によるフラダンスの演舞 ・学生と企業が協働でファッションショー、十二単、禮の現代風アレンジ
事業経過	7月より運営委員会を開始。コロナ禍に配慮し、zoomでの打ち合わせをはじめ、企業への協力依頼、各学校への参加依頼や説明会を行う。学生と企業の合同練習がはじまり、アクリエひめじでの会場での打ち合わせや設営、配置等担当者との打ち合わせ。モデルとの打ち合わせ、企業・学生・運営の合同打ち合わせを経て、最終確認後、当日を迎える。
事業の効果	学生が企業という壁を感じなくなっていく最中を打ち合わせごとに感じ、実践で使える技術を学ぶこと、日本の衣装として、十二単を間近で見ることのできる貴重な時間を企業の方も含め、「学ばせてもらえた」の一言につきた。生ライブ配信では4000人以上の方からアクセスが有り、効果として感じられた。
今後の展望	続けていくことが大切だと思い、任意団体から、一般社団法人を立ち上げ、毎年開催を予定しています。SDGs 未来都市ひめじから大きく発信し続けていきたい。

【実施団体の事業総括・感想等】

学生と企業では時間が違うことから、とても合同練習や打ち合わせなどは大変だった。それでも楽しそうな学生や、率先して協力してくださる企業様方々のお蔭で無事終えることができました。その後、参加したい学校からオファーを頂いています。企業からも反省会を開き、次回はもっとこうしようああしようと皆、意欲満々です。姫路市の提案型協働事業というものがなければ、ここまでできなかった。

皆様のご協力に感謝するばかりです。
ありがとうございました。

【協働の相手となった所管課の感想等】 ※実施団体は記入しないでください

姫路市 SDGs 未来都市計画において、高校生等を中心とした若者は「グローバル人材育成事業」の主要なターゲットである。当市の若者が SDGs という国際的な常識を身に着け、地域を盛り上げる人材に育つためには、行政と地域、民間企業のパートナーシップが重要であり、市民にとって参加しやすく魅力的なイベントを開催していくことは、非常に有効な施策の一つであると言える。「だれひとり取り残さず、全員参加」を掲げる SDGs の推進にあつては、上記の感想にある通り、「その後、参加したい学校からオファーを頂いている」という、次への展開につながるものが何よりの成果であると考えている。今後はさらに SDGs 色を全面に出したイベントを企画し、定期的で開催していただきたい。